

早めのライト点灯と 上向きライトの活用

安心ですよ！



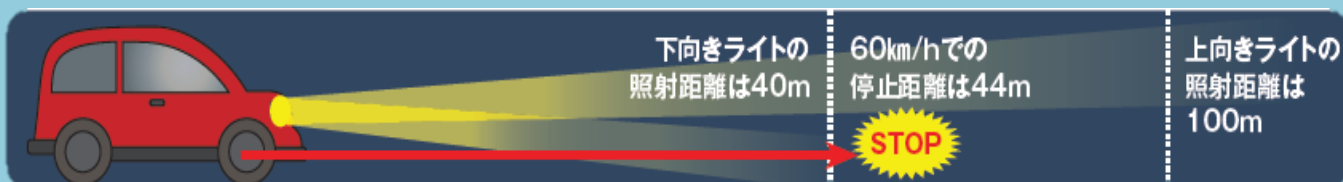
○早めのライト点灯の効果

夕暮れ時は、運転者からも歩行者からもお互いが見えにくい状況であるので、早めにライトを点灯することにより、お互いの存在にいち早く気づくことができます。

○上向きライトの効果

上向きライトはライトの照射距離が長くなることから、歩行者をいち早く発見することができます。

上向きライトと下向きライト



60km/hで走行中の車の停止距離は約44mなので、下向きライトで走行中に歩行者を発見しても手前で停止することはできません！対向車や先行車がないときは上向きライトでの走行を！

服装の違いによる発見可能距離

服によってドライバーから見える距離がこんなに違ってきます。



ヘッドライト
下向き

黒っぽい服
20mまで

ねずみ色の服
30mまで

白っぽい服
40mまで

反射材をつけた時
57mまで

下向きライトで走行している車の運転手からは、黒っぽい服装の歩行者は約20mまでしか見えませんが、白っぽい服装では約40m先の歩行者が見え、更に反射材を着用していれば57m先の歩行者を発見することができます。

反射材効果実験～

服装の明るさや反射材の有無でどれだけ車の運転手から見え方が異なるかを実験しました。



昼間

4人ともよく見えます。



夜間＋下向きライト(40m照射)

反射材が光って目立っています。服装は明るいほど見えやすくなっています。



夜間＋上向きライト(40m照射)

4人ともよく見えます。反射材が特に光って目立っています。